

今月の『一読あれ』

コミュニケーションスキルをUPさせたい！～対話術特集

10月に入り、秋が日々深まってきました。さて、コミュニケーションスキルが重要とされる現代。そのことに頷く反面、コミュニケーションに苦手意識を持つ人も少なくないのではないでしょうか。対話なくして物事は進まないけれど、具体的にどうしたら上手にできるのかわからない。今月はそんな人の力になるような本を集めました。ぜひご活用ください。

『伝え方の教科書』 木暮太一著 361.45/Ko26 2F和図書A

自分の説明が伝わらなくて苦労したことはありませんか。本書は、分かりやすく伝えるための方法について書かれてあり、伝え方の法則を身につければ、あらゆるコミュニケーションに役立ちます。

『世界のどこでも、誰とでもうまくいく！：「共感」コミュニケーション』 石川幸子著

361.45/I76 2F和図書A

JICAでの国際協力を通して著者が身につけた、対話の4つのポイント。第3章は必読です。

『結果を引き出す大人のほめ言葉』 西村貴好著 361.45/N84 2F小型本

言葉一つで、人の可能性を開きやすこともあれば、才能を拓き、未来を輝かせることもあります。ほめ言葉やほめるコツ、ポイントについて教えてください。

『不都合な相手と話す技術：フィンランド式「対話力」入門』 北川達夫著 361.45/Ki63 2F和図書A

「相手のことはわからないという前提で話すのが対話である。」と述べている本書。相手と会話を進めるうえで「なぜ？」と思う部分を明らかにしていく、問題解決の手法が書かれています。

『気の利く大人のひと言目』 齋藤孝著 361.45/Sa25 2F和図書A

ふとしたひと言に表れる気遣いや思考の癖。せっかくの会話を弾むように交わしたい人にお勧め。

『話し方で損する人得する人』 五百田達成著 361.45/I61 2F和図書A

言い方だけで相手に与える印象は180度変わります。得する人、損する人の話し方を分かりやすく説明しており、コミュニケーションに悩む方に、読んでほしい内容です。

『ギリシャ哲学の対話力』 齋藤孝著 809.5/Sa25 2F和図書B

「対話することこそ、人生の華」と考えていた古代ギリシャの人々。古代ギリシャ発祥の弁論をひもとき、対話を楽しめるメンタリティや技の醸成方法がわかるようになる本です。

『「いい質問」が人を動かす』 谷原誠著 361.45/Ta87 2F和図書A

人生を成功に導く、質問の力とは何か。著者が実際に使っている人を動かす質問術を伝授。

『1分で話せ』 伊藤羊一著 336.4/I89 2F和図書A

世界のトップが絶賛したシンプルに伝えるための話し方、大切なことを1分で伝える技術をご紹介します。何度も読み返したくなる良書です。

『仕事に必要な「本当のコミュニケーション能力」はどう身につければいいのか？』

安達裕哉著 336.4/A16 2F和図書A

本書では仕事の場面を例に出しながら、本当のコミュニケーション能力がどういうものを、わかりやすく解説しています。自分自身を俯瞰するのにも役立つ内容です。

3F中央ホールで展示中！
貸出できます